2021年度 大学入学共通テスト 国語(古典) 分析

試験時間80分(国語全体で)

難易度	出題分量	出題傾向
昨年センター試験より	古文:マーク数は変わらない	複数のテキストを使用しての
やや難化	が設問数が減少。本文も短く	出題で古漢ともにセンター試
	なった。	験を踏襲。各設問の後半で共
	漢文:マーク数が増加したも	通テストの方針に沿った複数
	のの本文は例年並み。	の題材を組み合わせた新傾向
		の設問が見られた。

総評

複数の題材を組み合わせた設問が見られ、かつ文法や敬語に関する独立した設問は存在しなかったため、やや取り組みにくかったと感じた受験生もいたであろう。単なる単語の当てはめではなく、内容理解と重要語の正確な理解を必要とした問題であった。新傾向の複数の題材を組み合わせた設問に関して戸惑った受験生もいたことからもやや難化と判断した。

大問別分析

大問	出題分野・テーマ	配点	設問別分析
第3問	古文	50 点	1996年本試験で出題された「栄花物語」と「千載
			和歌集」からの出題。
			センター試験と問題形式は大きく変わらないが、
			口語訳に慣れていない受験生は読みにくく感じた
			であろう。新傾向の設問は和歌の解釈が正確にで
			きれば解答できた。
第4問	漢文	50 点	「欧陽文忠公集」に所収されている詩と「韓非子」の
			一節でともに馬(馬車)の扱いに関する内容。
			センター試験同様に内容理解と重要語の正確な理
			解が求められた。新傾向の設問は本文内容を理解
			することで容易に解答できたであろう。

高2生へのワンポイントアドバイス

古文:重要古語・文法・古文常識の基礎を知っているだけでなく使いこなせるまでにしましょう。ただ直訳するのではなく、文脈判断して口語訳するなど、一段上のレベルを心掛けてください。「速さ・正確さ」も重要ですので、反復練習等の訓練を行いましょう。

漢文: 普段から漢文に慣れましょう。頻出の句法や重要語など基本知識の完成度が得点力に 直結しているので、できるだけ早い時期から漢文の学習に取り組みましょう。